



平成11年度指定 高指第91号

# 佐野 宏行

【雅号】 宏采 こうさい

生年／昭和19年 指定技術名／銅器・彫金



よほうかき「せんこう」

## 四方花器「閃光」

確かな彫金技術と造形力で、気品ある優しい三味胴の形状に、鋭い光の旋律模様で象嵌を配した花器である。焼型鑄造の素地をヤスリ、砥石、研ぎ炭で丁寧に仕上げたのち、銀板による平象嵌、銀・銅線象嵌を施している。鑄造時に20%の銀を配合した臙銀（ろうぎん）を使用することで、象嵌模様との快い調和が図られており、作者の高い技量と意匠感覚がうかがえる。

平成18年作

素材・技法／銀、銅・平象嵌、焼型

寸法／高さ34cm×幅12.5cm×奥行12.5cm

### 〔表彰・受賞歴〕

昭和42年 日本伝統工芸富山展支部賞（以後、5回）  
日本伝統工芸富山展最高賞（以後、1回）  
平成 9年 高岡物産振興協会表彰  
平成17年 伝統工芸高岡銅器振興協同組合表彰  
平成22年 高岡市市民功労者表彰  
平成26年 富山県功労表彰

### 〔経歴〕

昭和39年 父甚吉に師事し彫金技術を習得  
昭和43年 日本伝統工芸展初入選（以後、29回）  
昭和49年 日本工芸会正会員認定  
昭和58年 高岡地域地場産業センター内産業資料館御車山製作に携る  
昭和61年 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクール助手  
平成 7年 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクール講師  
平成10年 高岡彫金組合長  
平成12年 高岡市伝統工芸産業技術保持者指定  
平成14年 高岡市伝統的工芸品技術・技法の継承者育成事業講師  
平成19年 高岡巧美会副会長  
平成21年 全国山・鉾・屋台保存連合会技術者会員指定  
平成25年 伝統工芸士認定  
平成27年 高岡巧美会会長  
平成28年 日本工芸会富山支部副幹事長